

福井ふるさと茶屋「杵と臼」の概要

- 1 事業主体 東郷ふるさとおこし協議会
- 2 住 所 福井市上東郷町22-7
- 3 建造年 昭和29年(建築後63年経過)
- 4 構 造 木造2階建て瓦葺
- 5 建物面積 1階254㎡ 2階78㎡ 計332㎡
- 6 敷地面積 宅地1,136㎡ 畑999㎡ 計2,135㎡
- 7 所 有 者 平成27年10月14日 故伊藤旭昇氏から酒井ミヤノ氏へ相続
平成29年6月20日 当協議会会員の岩佐武彦氏へ所有権移転
- 8 名前の由来 中国の故事に身分をこだわらず親交を結ぶという意味で杵と臼と書く「杵臼之交(しよきゅうのこう)」にちなんで、たくさんの人が集い親交の場所となることを願い、また、米どころ東郷で採れたもち米を使用したお餅や加工品等を一番の売りにしていくことから、「杵と臼」と名付けた。
- 9 経 過 東郷ふるさとおこし協議会において、長年空き家となっていた当該建物の借り受けを承認され(後に当協議会員が取得)、地域の拠点場所等としての活用を検討。その後、福井県補助事業「福井ふるさと茶屋整備支援事業」及び福井市補助事業「里地・里山活性化事業」で平成28年度より2ヵ年で1,500万円支援を受け、家屋を改修したもの。
28年度 家屋の改修、駐車場の整備
29年度 備品の整備
- 10 今後の活用
 - ・イベント時に地元農産物及び加工品等の試食、販売
 - ・趣味を生かした教室や演奏会(ヨガ教室、手芸教室、演奏会等)
 - ・高齢者向けふれあいサロン
 - ・農業体験教室(H30夏~予定)
 - ・農家民宿(H30夏~予定)
 - ・農家レストラン(H31夏~予定)